

調査計画

1 調査の名称(□特定一般統計調査 ■その他の一般統計調査)

海外での滞在や生活等に関する基礎調査

2 調査の目的

海外における日本人の滞在や生活の実態を把握することにより、今後の我が国の邦人保護施策の企画・立案に活用するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲(□全国 ■その他)

海外

(2) 属性的範囲(■個人 □世帯 □事業所 □企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他)

令和5年10月1日時点において、旅券法第16条に基づき在留届を提出している日本人

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約100万人

(2) 報告者の選定方法(■全数 □無作為抽出(□全数階層あり) □有意抽出)

在留届を提出している在外邦人の全数を報告者とする。なお、15歳以下の者については、保護者の同意の下、本調査への回答が可能な者に対して回答を求める。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項

ア 孤独に関する事項

孤独感の有無・頻度、孤独感の継続期間、孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事等

イ 孤立に関する事項

家族や友人たちとのコミュニケーション手段や頻度、社会活動への参加状況

等

ウ その他関連事項

外出頻度、外出目的、行動範囲、不安や悩みの相談相手の有無・相談相手、不安や悩みを相談することへの感情、心身の健康状態、現在の生活の満足度等

エ 属性事項

年齢、性別、居住国・地域、滞在年数、配偶者の有無、言語能力(英語、現地語)、教育・就業状態、居住環境等

〔集計しない事項の有無〕 ■無 □有

(2) 基準となる期日又は期間

令和5年10月1日現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

- ・配布:外務省－報告者
- ・収集:報告者－民間事業者－外務省

(2) 調査方法

□郵送調査 ■オンライン調査(□政府統計共同利用システム ■独自のシステム □電子メール) □調査員調査 □その他()

〔調査方法の概要〕

- ・外務省(在外公館)は、在外邦人との連絡ツールである領事メール(電子メール)により、Web調査票のリンクを添付した依頼メールを報告者(在外邦人)に送付する。
- ・報告者は、受信したメール内にあるWeb調査票にアクセスし、オンラインで回答し、外務省から調査事務を受託した民間事業者に提出する。
- ・民間事業者は、Web調査票の開発を含むオンライン調査システムの提供のほか、調査票の収集、集計等を行う。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

■1回限り □毎月 □四半期 □1年 □2年 □3年 □5年 □不定期 □その他()
(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年: 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和5年10月から12月

8 集計事項

以下の事項について、①在外邦人全体と②国別でそれぞれ集計する。集計事項一覧については、別添1を参照

(1) 孤独感に関する集計

(2) 孤立(社会的交流、社会参加)に関する集計

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別(■全部公表 □一部非公表 □全部非公表)

(2) 公表の方法(■e-Stat □インターネット(e-Stat 以外) □印刷物 □閲覧)

(3) 公表の期日

令和6年6月末までに公表

10 使用する統計基準等

□使用する→□日本標準産業分類 □日本標準職業分類 □その他()

■使用しない

本調査は、在外邦人の海外での滞在や生活状況を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 保存期間:記入済み調査票は1年、調査票の内容を記録した電磁的記録は常用

(2) 保存責任者:外務省領事局長

孤独感に関する集計

表1-1	性別×年齢階級別の孤独感
表1-2	性別×年齢階級別×居住国滞在年数別の孤独感
表1-3	性別×年齢階級別×配偶者の形態別の孤独感
表1-4	性別×同居人の形態別、年齢階級別×同居人の形態別の孤独感
表1-5	性別×言語能力別（現地語、英語）、年齢階級別×言語能力別（現地語、英語）の孤独感
表1-6	性別×最終学歴別、年齢階級別×最終学歴別の孤独感
表1-7	性別×現在の仕事別、年齢階級別×現在の仕事別の孤独感
表1-8	居住環境別、性別×年齢階級別×経済的な暮らし向き別の孤独感
表1-9	性別×外出頻度別、年齢階級別×外出頻度別の孤独感
表1-10-1	性別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別、年齢階級別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別の孤独感 ①直接会って話す
表1-10-2	性別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別、年齢階級別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別の孤独感 ②電話（ビデオ通話も含む）
表1-10-3	性別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別、年齢階級別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別の孤独感 ③SNS（チャット等）
表1-10-4	性別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別、年齢階級別×同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度別の孤独感 ④その他の手段
表1-11	性別×同居している人たちとのコミュニケーション頻度別、年齢階級別×同居している人たちとのコミュニケーション頻度別の孤独感
表1-12	性別×年齢階級別×社会活動への参加状況別の孤独感
表1-13	性別×年齢階級別×不安や悩みの相談相手の有無別の孤独感、性別×年齢階級別×不安や悩みの相談相手別の孤独感
表1-14	性別×年齢階級別×不安や悩みを相談することについての意識
表1-15	性別×心身の健康状態別、年齢階級別×心身の健康状態別の孤独感
表1-16	性別×現在の生活の満足度別、年齢階級別×現在の生活の満足度別の孤独感
表1-17	性別×孤独感別、年齢階級別×孤独感別の孤独感の継続期間
表1-18	性別×孤独感別、年齢階級別×孤独感別の孤独に至る前に経験した出来事

孤立に関する集計

表2-1	性別×年齢階級別の同居していない家族や友人たちとのコミュニケーション頻度
表2-2	性別×年齢階級別の同居している人たちとのコミュニケーション頻度
表2-3	性別×年齢階級別の社会活動への参加状況
表2-4	性別×年齢階級別、居住国滞在年数別、配偶者の形態別、同居人の形態別、最終学歴別、現在の主な仕事別、居住環境別、経済的な暮らし向き別、言語能力別（現地語、英語）、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別の外出目的
表2-5	性別×年齢階級別、居住国滞在年数別、配偶者の形態別、同居人の形態別、最終学歴別、現在の主な仕事別、居住環境別、経済的な暮らし向き別、言語能力別（現地語、英語）、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別の行動範囲
表2-6	性別×年齢階級別、居住国滞在年数別、配偶者の形態別、同居人の形態別、最終学歴別、現在の主な仕事別、居住環境別、経済的な暮らし向き別、言語能力別（現地語、英語）、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別の不安や悩みの相談相手の有無及び相談相手
表2-7	性別×年齢階級別、居住国滞在年数別、配偶者の形態別、同居人の形態別、最終学歴別、現在の主な仕事別、居住環境別、経済的な暮らし向き別、言語能力別（現地語、英語）、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別の不安や悩みを相談することへの感情
表2-8	性別×孤独感別、年齢階級別×孤独感別の不安や悩みを相談することへの感情